

東南

アジア 映画週間

日本ではまだまだ紹介される機会が限られる東南アジアの映画たち。ですが、各国での映画製作は盛んで、世界中の映画ファンを虜にする優れた作品で溢れています。東南アジア映画週間では、少しずつではありますが、そうした煌めく作品たちを紹介していきます。多彩なゲストをお迎えしながら、各国の文化と共に映画に親しんでいただける時間をお届けします。

会場：高崎電気館（群馬県高崎市柳川町31）

2023 土 日 金 土 日
2/4・5・10・11・12



トークイベント

2/4(土) 『家族のレシピ』10:20の回上映後、エリック・クー監督、ジネット・アウさんによるゲストトーク
『義足のボクサー GENSAN PUNCH』13:00の回上映後、尚玄さんによるゲストトーク
『永遠の散歩』16:00の回上映後、マティ・ドゥ監督によるティーチ・イン

2/5(日) 『復讐は私にまかせて』10:00の回上映後、芦澤明子さん(撮影)によるゲストトーク

2/11(土) 14:00より高崎電気館にてサラーム海上さん(DJ/中東料理研究家)による「21世紀のインドネシア伝統音楽」レクチャー(90分)
『家族のレシピ』16:00の回上映後、ラジオパーソナリティ坂本めぐみさんによるスクリーントーク

2/12(日) 『Malu 夢路』10:20の回上映後、Hati Malaysia(上原亜季さん、古川音さん)によるスクリーントーク
13:00よりHati Malaysia(上原亜季さん、古川音さん)とサラーム海上さんによる「マレーシア 芸能・ごはん・旅の魅力」トークセッション(90分)



エリック・クー



ジネット・アウ



尚玄



マティ・ドゥ



サラーム海上

イベントスペースNAKAKONYA(高崎市中紺屋町35)で、東南アジアを感じるトークイベントや物品販売も予定しています。

鑑賞料金 ■当日一般1,300円 ■シニア1,100円 ■しょうがい者割引1,000円 ■高校生以下1,000円 ■会員1,000円均一

SHI/EIDO

問い合わせ：シネマテークたかさき 027-325-1744 主催：高崎市／制作：NPO法人たかさきコミュニティシネマ



「家族のレシピ」

Ramen Teh
Languages: Japanese, English, Mandarin
2018年 シンガポール/他 1時間29分 監督:エリック・クー
出演:斎藤工/マーク・リー/ジネット・アウ/伊原剛志/別所哲也
ビートリス・チャン/松田聖子

高崎でラーメン店を営む真人は、急死した父の遺品の中に20年前に亡くなった母の日記を見つける。シンガポール人の母の思い出を辿り、真人はシンガポールへと向かった。そこで初めて真人は叔父や祖母と疎遠だった理由を知るのだった。シンガポールと日本の外交関係樹立50周年を機に製作された記念碑的作品。

4日ゲストトーク・11日スクリーントーク



「復讐は私にまかせて」

Seperti Dendam Rindu Harus Dibayar Tuntas
Language: Indonesian
2021年 インドネシア他 1時間55分 監督:エドウィン
出演:マルティノ・リオ/ラディア・シエリル/ラトゥ・フェリーシャ

ケンカに明け暮れる青年・アジは、ある日クールビューティなボディガードの・イトゥンと知り、激闘の末恋に落ちる。二人は愛を育み結婚するが、アジは過去のトラウマが原因で勃起不全に陥っていた。そして物語は思いもよらない復讐劇へと向かっていく。撮影監督に日本の名匠・芦澤明子を迎えて盛りあげた痛快ラブ&バイオレンス。

5日ゲストトーク



「義足のボクサー GENSAN PUNCH」

Gensan Punch
Language: Japanese, English, Tagalog
2021年 フィリピン他 1時間50分
監督:プリランテ・メンドーサ
出演:尚玄/ロニー・ラザロ/ビューティー・ゴンザレス/南果歩

津山尚生は、幼少期に右膝下を失った義足のボクサー。プロを目指すも日本では身体規定によってその道を断たれてしまう。どうしてもプロになりたい津山は、一定条件を満たせばライセンスが取れるというフィリピンへ渡った。実話をもとに、日本のプロデューサーと俳優が、名匠プリランテ・メンドーサと共に製作した意欲作。

4日ゲストトーク



「永遠の散歩」

The Long Walk
Language: Lao
2019年 ラオス他 1時間56分 監督:マティ・ドゥ
出演:ヤナヴッチャ・チャンタルンシー/ポー・シラッサ
ヌーナファ・ソイダラ

人里離れた農場と村を行き来する男は、病気で苦しむ女性たちを安楽死させてきた。それは50年前に結核で亡くなった母の死を長い間悔やみ続けていたからでもある。ある日雷を授かったその男は、過去に戻って母の死を食い止めようとする。ラオス映画としては、初の女性監督作品でもある。第32回東京国際映画祭CROSSCUT ASIA出品/日本劇場未公開作品

4日ティーチ・イン



「ハッピー・オールド・イヤー」

How to ting ting yang rai mai hai leua ter
Language: Thai
2019年 タイ 1時間53分
監督:ナワボン・タムロンラタナリット
出演:チュティモン・ジョンジャルーンスックジン
サニー・スワンメーターノン

デザイナーのジーンはスウェーデン留学を終えてタイに戻ってきた。ミニマルなライフスタイルをそこで学んできた彼女は、モノで遊ばせる実家を洗練された事務所に改装するべく、断捨離を執行する。とはいえ、そこには家族それぞれが抱える思い出や、自分の切ない恋の記憶も寄り添ってはいかないものだ。若き女性の内面の成長を小気味よく描く。



「ホワイト・ビルディング」

White Building
Languages: Khmer
2021年 カンボジア他 1時間30分
監督:ニアン・カヴィッチ
出演:ピセット・チュン/チンナロ・ソエム

プノンペンにある集合住宅「ホワイト・ビルディング」が、老朽化を理由に取り壊されることになった。ここに住む青年サムナンとその家族たちを軸に、変わりゆく街と大きな環境の変化に直面する人々の姿を描き出していく。第78回ヴェネツィア国際映画祭オリゾンティ部門出品 第22回東京FILMEXコンペティション出品 日本劇場未公開作品



「Malu 夢路」

Malu
Languages: Mandarin, Japanese, English
2019年 マレーシア他 1時間52分 監督:エドモンド・ヨウ
出演:セオリン・セオ/メイジュン・タン/リン・リム
シー・フールー/永瀬正敏/水原希子

ランとホンの姉妹は幼い頃別々に生きることを余儀なくされ20年の時が経っていた。母親の死をきっかけに再会し、姉妹で生活を始めるが、ある日ランが失踪してしまう。数年後、ホンの元に日本でランの遺体が発見されると知らせが入る。いても経ってもいられなくなったホンは日本へ向かった。人間の深層心理を独特の映像美と世界観で描き出す。

12日スクリーントーク

上映スケジュール 予告篇上映なし

2/4 (土)	家族のレシピ 10:20~11:49 上映後トーク (12:30終了予定)	義足のボクサー 13:00~14:50 上映後トーク (15:30終了予定)	永遠の散歩 16:00~17:56 上映後トーク (18:40終了予定)		
2/5 (日)	復讐は私にまかせて 10:00~11:55 上映後トーク (12:35終了予定)	Malu 夢路 16:00~17:52	永遠の散歩 18:20~20:16		
2/10 (金)	ホワイト・ビルディング 10:20~11:50	復讐は私にまかせて 12:15~14:10	家族のレシピ 14:30~15:59	ハッピー・オールド・イヤー 16:30~18:23	義足のボクサー 18:50~20:40
2/11 (土)	義足のボクサー 10:00~11:50	ホワイト・ビルディング 12:10~13:40	14:00~ サラーム海上さんによる トークイベント	家族のレシピ 16:00~17:29 上映後トーク (18:00終了予定)	ハッピー・オールド・イヤー 18:20~20:13
2/12 (日)	Malu 夢路 10:20~12:12 上映後トーク (12:35終了予定)	13:00~ Hati Malaysia, サラーム海上さんによる トークイベント	ハッピー・オールド・イヤー 15:00~16:53	復讐は私にまかせて 17:10~19:05	